

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [ 事後評価 ]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	01	0403	青少年活動推進事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定 [平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	---

《事業目的》

児童・生徒・青少年の「ひとづくり」

《事業開始の背景》

青少年の育成環境を向上させるとともに、仲間づくりや郷土についての理解を深め、児童・生徒・青少年の「ひとづくり」を推進する。

《事業概要》

【H25年度】

- 青少年体験活動支援
  - ・ 花巻市内イベント情報の広報はなまきへの掲載 (7/15号、12/15号)
  - ・ はやちね子ども課外授業開催
- 青少年関係団体への補助
- 家庭教育講座の開催
- 成人式の開催

市民参画の有無 [ 対象外 ]

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

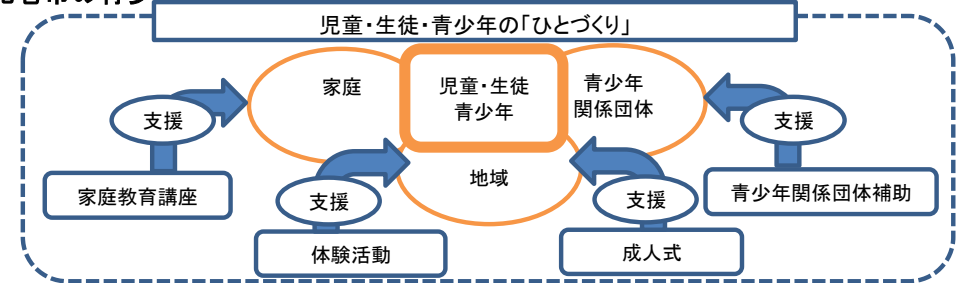
項目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(見込)	26年度(計画)
① ふるさとパスポート(まなびキャンパスカード)を利用した児童生徒数	人	目標	18,000	18,000	
		実績	19,074	18,246	
② 成人式アンケートの満足度(新成人)	%	目標	85.2	85.2	
		実績	94.6	95.3	
③ 家庭教育講座実施回数	回	目標	50	50	
		実績	46	33	

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
人づくり	生涯学習部	生涯学習交流課	菅原 一憲	417

	25年度	当初(現計)	補正	25年度	26年度
事業費	2,289				
財源内訳	国県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,289			

《事業手法の詳細》

花巻市の青少年活動推進事業



① 青少年体験活動支援 72,334円

1. 花巻市内イベント情報の広報はなまきへの掲載 (ゼロ予算)
2. はやちね子ども課外授業開催 72,334円  
報償費45,500円、需用費26,834円

② 青少年関係団体への補助 390,000円

負担金補助及び交付金390,000円  
【交付先】ガールスカウト岩手県第5団、花巻少年少女発明クラブ、花巻市青少年市民会議

③ 家庭教育講座 158,000円

報償費158,000円

④ 成人式 1,668,350円

職員手当440,261円、行事報償費591,700円、旅費60,300円、需用費261,159円  
役務費177,380円、使用料及び賃借料137,550円

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [ 事後評価 ]

会計	款	項	目	事業J-T*	事業名
一般	10	05	01	0403	青少年活動推進事業

総合計画	政策	地域で支える子育てと教育のまちづくり	施策	豊かな心を育む生涯学習の推進
	4		4-5	
目的	児童・生徒・青少年の「ひとづくり」			
対象	青少年、青少年関係団体及び市内の幼児・児童・生徒を持つ保護者、新成人			
意図	成人としての自覚を促すことや、生涯にわたって学ぶ習慣を身につけることができる			

《事業概要》

【H25年度】

- 青少年体験活動支援
  - ・花巻市内イベント情報の広報はなまきへの掲載（7/15号、12/15号）
  - ・はやちね子ども課外授業開催
- 青少年関係団体への補助
- 家庭教育講座の開催
- 成人式の開催

市民参画の有無 [ 対象外 ]

市民協働の形態	<input type="checkbox"/> 共催	<input checked="" type="checkbox"/> 実行委員会・協議会	<input type="checkbox"/> 事業協力・協定
	<input type="checkbox"/> 後援・協賛	<input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成	<input type="checkbox"/> 委託

活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① ふくろう発行回数 ※H25以降はイベント情報掲載回数	回	計画	3	2	
		実績	3	2	
② 成人式アンケート回収率	%	計画	30.0	30.0	
		実績	35.7	31.6	
③ 家庭教育講座募集案内回数	回	計画	2	2	
		実績	2	2	
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① ふるさとパスポート(まなびキャンパスカード)を利用した児童生徒数	人	目標	18,000	18,000	
		実績	19,074	18,246	
② 成人式アンケートの満足度(新成人)	%	目標	85.2	85.2	
		実績	94.6	95.3	
③ 家庭教育講座実施回数	回	目標	50	50	
		実績	46	33	

要因分析	達成度	<input type="checkbox"/> 目標値より高い	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね目標値どおり	<input type="checkbox"/> 目標値より低い
------	-----	----------------------------------	--	----------------------------------

・猛暑のためふるさとパスポートによるプールの利用が多かった

《環境変化、意見・要望》

成人式については、高い満足度を維持しているなど、参加者から好評である。

目的妥当性	<b>公共関与の妥当性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	・少子高齢化や核家族など社会が変化している中で、青少年が健やかに育つ環境づくりや市の将来を担う人材として育成支援に市がかかわることは重要なことである。
有効性	<b>成果の向上余地</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	・健全育成に係る団体活動への支援や地域リーダーの育成や地域ボランティアにつながる活動へのサポートにより、市民の青少年に対する認識が向上するものと判断される。
効率性	<b>事業費・人件費の削減余地</b> <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	・事業はゼロ予算に係るものも含め、節減努力を図り必要最小限で実施していることから、削減余地はない ・職員が関わるのは、補助金交付事務、連絡調整等が主な業務であり、人件費の削減余地はない
公平性	<b>受益と負担の適正化余地</b> <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	・市内在住の全ての青少年を対象としており、受益機会は均等である

《総合評価》

児童生徒数が減少傾向にある中で、学習機会のきっかけや学びの意識醸成のため発行している「ふるさとパスポート」の利用者数が引き続き目標値を上回るなど一定の成果があった。また、成人式アンケートにおいて、その満足度が高まるなど成果があった。家庭教育講座については、小学校での開設機会が減少していることから、事業実施の方法、周知の方法など、事業そのものの在り方から、検討したい。